

報告 番号	12	資料 番号	1
防災課			

## 避難所における新型コロナウイルス感染症への対応について

新型コロナウイルス感染症の不安が続く現在の状況において、災害が発生し避難所を開設する場合には、感染症対策に万全を期することが重要です。

市では、市民の避難所における感染リスクの不安も大きいことから、避難所における過密状態の防止や衛生環境の確保など、次のとおり感染予防対策を講じます。

### 1 多くの避難所の確保・開設による避難者の分散

避難所の過密状態防止のため、より多くの避難スペースを確保します。

《主な対策》

- ① 可能な場合は在宅避難のほか、親戚や友人宅等への避難を第一に市民に呼びかけ
- ② 自治会に集会所を自主避難所として開設依頼（密にならないよう注意を呼びかけ）
- ③ 既存避難所の避難スペースの確保
  - ☞ 公共施設や小中学校等の空き教室などの活用を検討
  - ☞ 被害状況に応じて、開設する指定避難所の増加
- ④ 指定避難所（40か所）以外の公共施設等の避難者受け入れ
  - ☞ 予備避難所（40か所）の開設
  - ☞ 避難所に指定していない公共施設の活用（防災センター等）
- ⑤ 民間施設等の活用
  - ☞ ホテル等宿泊施設に高齢者・妊産婦等要配慮者の受け入れを依頼

#### 【補正予算（第5号）】

◎ホテル等を避難所に利用した場合の宿泊費【借上料：400千円】

## 2 避難所の衛生環境の確保

避難者の協力をいただきながら、避難所の衛生管理を徹底します。

《主な対策》

- ① 避難の際の体温計、マスク、消毒液等の持参を市民に呼びかけ
- ② 避難者による入所時の手指消毒、マスク着用、咳エチケット等の徹底
- ③ 密を回避した避難者間のスペースの確保      ☞ パーテーションの設置
- ④ 定期的な換気、清掃、消毒等の実施

イメージ図  
(ダンボールパーテーション)



### 【補正予算（第3号）】

#### ◎パーテーション

体育館等の広い避難所において、要配慮者や体調不良の避難者等には個別スペースを確保するため、パーテーションを配備

- ・ダンボール製組立式（2m×2m×1m） 300セット【消耗品費：1,501千円】
- ・テント型ワンタッチ式（2.1m×2.1m×1.8m） 15個【備品購入費：657千円】

### 【補正予算（第5号）】

◎手指消毒液、施設用消毒液、ペーパータオル等の避難所用衛生用品等の配備  
【消耗品費：1,200千円】

## 3 避難者の健康管理の徹底

発熱等の症状がある避難者には適切に対応します。

《主な対策》

- ① 避難者の健康状態を避難所への到着時及び定期的に確認      ☞ 検温の実施
- ② 発熱、咳等の症状が出た避難者には速やかに対応      ☞ 関係機関との連携

【補正予算（第3号）】 ◎非接触型体温計 100個      【消耗品費：1,000千円】